

平成29年度(第7回)
中部ミッドアマチュアゴルフ選手権競技 競技規定

中部ゴルフ連盟

予選

競技日程	9月1日(金)	
愛知地区	南山カントリークラブ	
会場	〒470-0312 愛知県豊田市中金町獅子ヶ谷955	TEL 0565-42-1111
岐阜地区	関ヶ原カントリークラブ	
会場	〒503-1602 岐阜県大垣市上石津町牧田95-18	TEL 0584-47-2321
三重地区	四日市カンツリー倶楽部	
会場	〒512-8048 三重県四日市市山城町640	TEL 059-337-1111
北陸地区	芦原ゴルフクラブ(海コース)	
会場	〒910-4271 福井県あわら市浜坂	TEL 0776-79-1111
競技規則	日本ゴルフ協会ゴルフ規則および本競技ローカルルールを適用する。	
競技委員会の裁定	競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。	
競技方法	(1) 18ホール・ストロークプレー (2) 本戦出場者数は140名を基準とし各地区の参加者数の比率により後日決定する。 ※ 本競技の参加者全員が正規ラウンドを終了できなかった場合、委員会は競技成立について別途定めるものとする。 注) 本戦進出者が競技委員長によって発表された後、スコアが規則6-6d例外に基づいて修正される者や、競技失格、棄権となる者が出てことによりカットラインに変更があった場合でも本戦に進出するプレーヤーは追加しない。	
タイの決定	18ホールを終わり予選通過者にタイが生じた場合は、マッチング・スコアカードにより決定する。マッチング・スコアカードで順位が決定しない場合は、18番ホールからのカウントバックにより決定する。それでも決定しない場合は、「委員会によるくじ引き」によって決定する。欠場者が出ても次位の者は繰り上げない。	
使用クラブの規格	注) マッチング・スコアカードの方法は、10番~18番の合計スコア、13番~18番の合計スコア、16番~18番の合計スコアの順で決定する。『ゴルフ規則付I(B)10b(c)』(ゴルフ規則185ページ参照)	
使用球の規格	(1) 適合ドライバーヘッドラリスト(規則付I(B)1a)を適用する。(ゴルフ規則176ページ参照) (2) 溝とパンチマークの規格 裁定4-1/1『2010年1月1日施行の溝とパンチマークの仕様とその競技の条件』を適用する。 (2016-2017 ゴルフ規則裁判集79ページ4-1/1参照) 公認球リストの条件(規則付I(B)1b)を適用する。(ゴルフ規則177ページ参照)	

キャディー	愛知・三重・北陸地区において正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰や処置は『ゴルフ規則付 I (B) 2』を適用する。(ゴルフ規則 179 ページ参照) ※なお、プレー形式は共有のキャディーとなります。
ゴルフシューズ	岐阜地区は、正規のラウンド中、キャディーの使用を禁止する。本条件違反の罰や処置は『ゴルフ規則付 I (B) 2』を適用する。(ゴルフ規則 179 ページ参照)
競技終了時点	岐阜・三重・北陸地区において正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鉛を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格とする。(注意事項 2 参照)
参加資格	本選手権競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。 下記の(1)・(2)に該当する平成 4 年(1992 年)12 月 31 日以前に誕生した男子アマチュアとし、(1)は JGA/USGA ハンディキャップインデックス <u>14.4</u> までの者。(2)は JGA/USGA ハンディキャップインデックスを所持している者とする。 (1) 加盟俱楽部会員 (2) 前年度 中部日本パブリックミッドアマチュア 2 位～20 位 ※1 本競技の上位者は日本ミッドアマチュアゴルフ選手権競技の出場資格が付与されるため、本年度他地区連盟主催の日本ミッドアマチュアゴルフ選手権競技の選手選考になる競技に参加申込をした者は、参加を認めない。 ※2 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。なお、競技委員会は、プレーヤーが次のいずれか一にでも該当する場合(ただし、これらに限られない)、当該プレーヤーを出場に相応しくないプレーヤーと判断するものとする。 ① 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等その他これらに準ずる者に該当することが判明したとき。 ② 自ら又は第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、取引に関して、脅迫的な言動し、又は暴力を用いる行為、風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為その他これらに準ずる行為を行ったことのある者であることが判明したとき。 ※3 JGA/USGA ハンディキャップインデックスは、申込時点での数値とする。 ※4 予選免除者が予選に出場した場合は、予選免除の権利を放棄したものとみなす。 ※5 加盟俱楽部以外の参加者の会場は申込締め切り後、委員会が決定し、各団体、個人に通知する。 5 月 11 日(木)午前 10 時～7 月 31 日(月)午後 5 時 ※ 予選免除者は、予選免除者用の申込ページから 5 月 11 日(木)午前 10 時から 9 月 6 日(水)午後 5 時までに申し込むこと。 申込者は所属俱楽部または中部日本パブリックゴルフ協会(パ協)に参加料を添えて申し込むこと。各俱楽部・パ協は申込者を取りまとめ、5
参加申込期間	
参加申込	

月11日(木)午前10時以降、CGAホームページ関係者専用入口から申し込むこと。競技参加料は申込締切日までに必ず入金すること。申込締切日までに、入金の確認が出来なければ、参加申し込みを取り消す。(※グリッドナンバー(Glid No)は参加申込時に必ず入力すること。)

なお、申込期間中に定員に達した場合は以下の通りにする。

各会場定員180名(※当該競技委員会が別に定めた場合はこの限りではない)を基準とする。申込期間中に定員を超過した時はキャンセル待ちとなり、その順番は申し込み入力順とする。ただし、キャンセル待ちの場合でも申込締切日までに参加料の入金が確認できない場合は、締切日翌日以降に参加申し込みを取り消す。

19,440円(参加料および消費税)

振込先 「三菱東京UFJ銀行 名古屋駅前支店

普通預金 1791707 中部ゴルフ連盟」

注:締切日以後の参加取り消しの場合、参加料は返金しない。

連盟料金(会場俱楽部会員並扱い)とする。

全員に記念品

愛知地区 南山カントリークラブ

8月30日(水)・31日(木)

岐阜地区 関ヶ原カントリークラブ

8月29日(火)・30日(水)・31日(木)

三重地区 四日市カンツリー倶楽部

8月30日(水)・31日(木)

北陸地区 芦原ゴルフクラブ(海コース)

8月29日(火)・30日(水)・31日(木)

各会場とも、1人2日間まで連盟料金(会場俱楽部会員並扱い)とする。前もって会場に申し込み予約すること。なお、キャンセルする際は、会場の規定によりキャンセル料が掛かる場合がある。予約時に会場に確認すること。また、練習ラウンドは1個の球でプレーすること。

1:バッグは口径9.5インチ、重量13キロを超えないこと。

2:ゴルフシューズは前述以外でも、グリーンに著しく損傷を与えるシューは使用禁止とすることがある。

本選手権競技参加申し込みにより、当連盟が取得する個人情報及び肖像権は、次の目的のみに利用することに予め同意承諾することを要する。

(1) 本選手権の参加資格審査。

(2) 本選手権の開催および運営に関する業務。

これには、選手権の開催に際し、選手権関係者(報道関係者を含む)に対する参加者の氏名、生年月日、所属(所属倶楽部、所属団体、学生の場合学校および学年)、ならびに選手権の競技結果の公表。

(3) 本選手権における競技結果の記録の保存、並びに選手権終了後において必要に応じ、そのうち(2)の記載の適宜による公表。

(4) 本選手権競技(競技会場における競技に伴う前後の行事等を含む)に関して、広報(HP・会報CGA)のための公表。

(1) **ハウスへの来場・退場時**

○必ず上着を着用すること。(スーツ・ブレザーなど) [7・8月は上着の着用は必須としませんが、必ず持参すること。]

○服装はジャンパー・ブルゾン・ジーンズ・カーゴタイプ・スウェット・ジャージ・スリッパ・サンダル履き・つっかけは禁止。

(2) **プレー時**

競技参加料

競技当日費用 参 加 賞 指定練習日

注意事項

個人情報・肖像権に関する同意内容

服装規定

- 安全上・健康上・必ず着帽(ひさし付)をすること。(クラブハウス内では脱帽)
 - 襟付きスポーツシャツまたはタートルネックシャツを着用のこと。(Tシャツ等に類似した襟の無いもの・小さいものは不可)。男性の裾出しが禁止。
 - 短パン時のハイソックス着用は会場クラブの規定に従うこと。
 - タオルを首に巻く・肩に掛ける・腰にさげるはしない。タオルはカートに入れるか・バッグに掛けること。
- その他、会場クラブの規定に従うこと。
- 服装規定に違反があった場合、初回は注意し、着替えてもらうことが望ましい。改まらない場合、競技委員会は競技中を含めいつでも競技者の参加資格を取り消すことができる。**

以上